

$\mu\text{Sv}/\text{h}$ となりました。

### ウェザリング効果

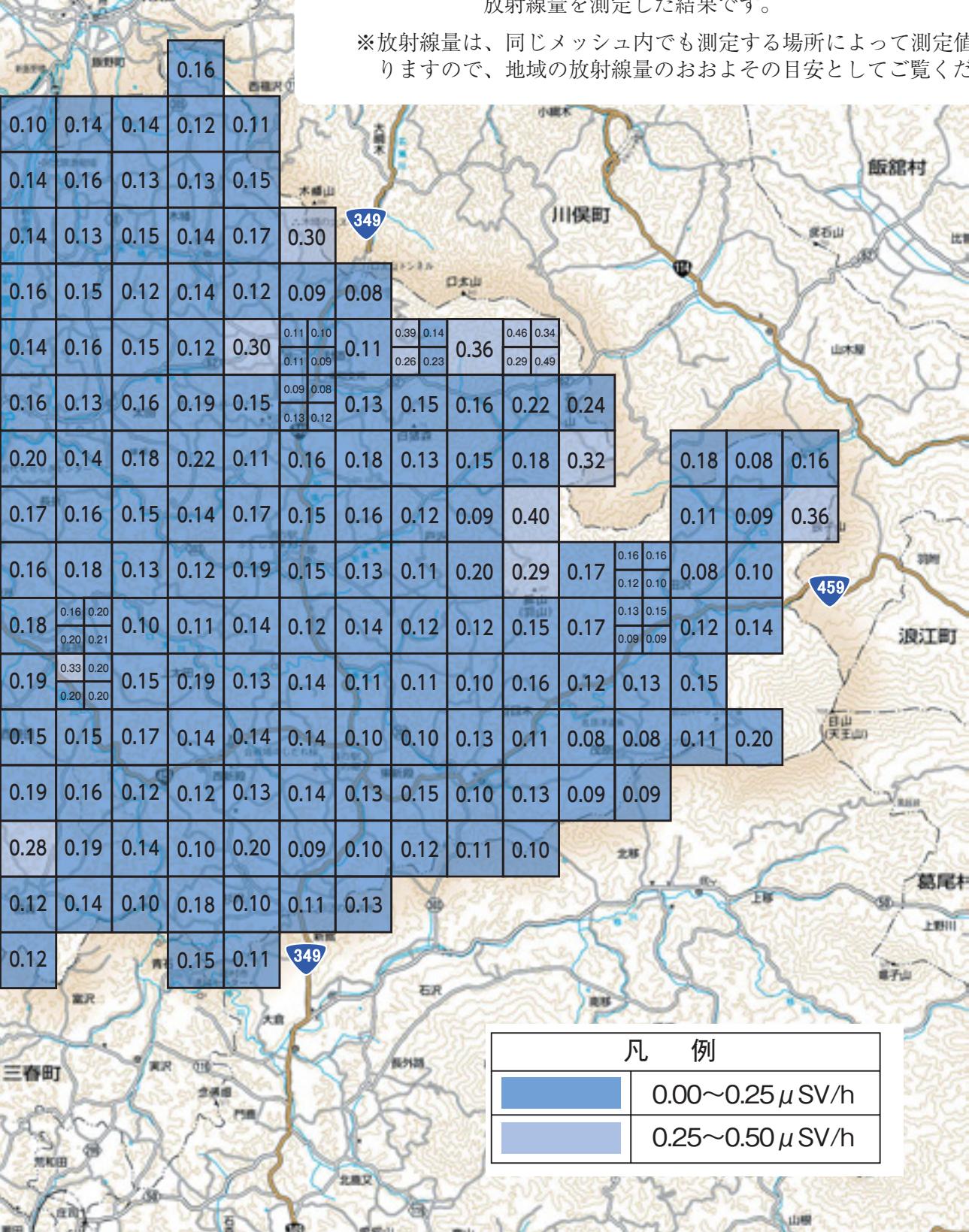
地図内の数字の単位は全て  $\mu\text{Sv}/\text{h}$ (毎時マイクロシーベルト)です。

#### 測定内容

測定日 平成29年5月15日(月)～平成29年6月22日(木)

測定箇所 市内を 1 km メッシュ(市街地等は500m メッシュ)で区分し、それぞれの地点(477地点)で、主に土の上100cmの高さで放射線量を測定した結果です。

※放射線量は、同じメッシュ内でも測定する場所によって測定値が異なりますので、地域の放射線量のおおよその目安としてご覧ください。



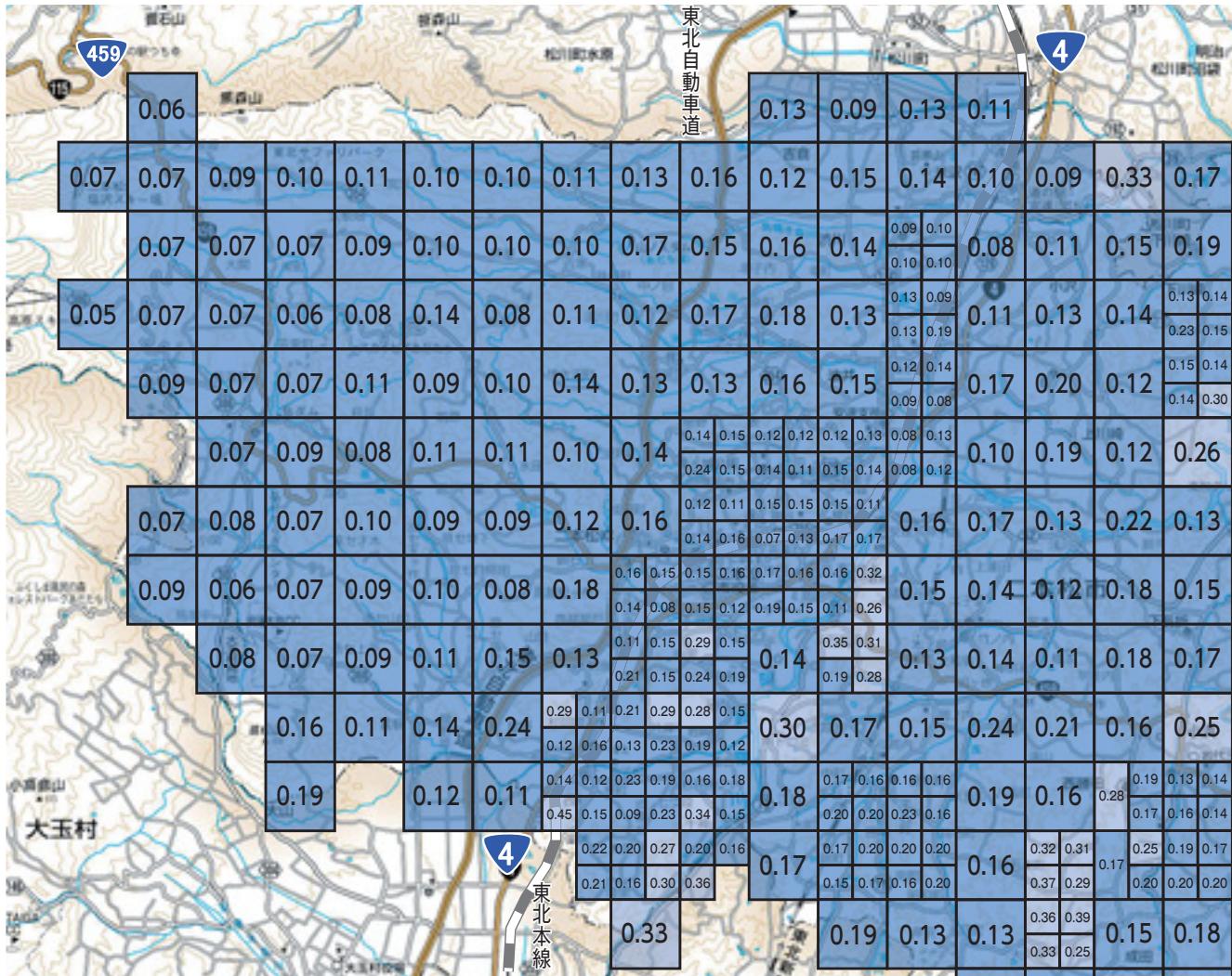
# 二本松市放射線量測定マップ

二本松市では、平成29年5月15日から6月22日にかけて、市内全域の放射線量を測定しました。

測定の結果、放射線量が最も高かった地点は $0.49 \mu\text{Sv}/\text{h}$ 、最も低かった地点は $0.05 \mu\text{Sv}/\text{h}$ 、全体の平均では $0.15 \mu\text{Sv}/\text{h}$ です。

今回の調査では、平成23年時点の測定値と比較して86.5%の低減となっております。

これらの低減要因は、除染の実施や放射性物質の物理学的減衰(放射線を出すことによる放射性物質の減少)、(風雨などの自然現象による放射性物質の移動)によるものです。



○各地区の平均放射線量

(単位  $\mu\text{Sv}/\text{h}$ )

地 区	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成23年 との比較	平成28年 との比較
二本松	1.16	0.87	0.60	0.46	0.39	0.14	0.13	▲88.8%	▲ 7.1%
塩沢	0.69	0.53	0.40	0.29	0.23	0.12	0.11	▲84.1%	▲ 8.3%
岳下	1.14	0.83	0.59	0.44	0.35	0.16	0.14	▲87.7%	▲12.5%
岳温泉	0.37	0.34	0.23	0.18	0.14	0.09	0.08	▲78.4%	▲11.1%
杉田	1.78	1.29	0.94	0.69	0.53	0.21	0.20	▲88.8%	▲ 4.8%
石井	1.47	1.09	0.85	0.59	0.47	0.22	0.21	▲85.7%	▲ 4.5%
大平	1.28	0.96	0.69	0.48	0.39	0.19	0.17	▲86.7%	▲10.5%
油井	0.95	0.70	0.50	0.37	0.29	0.13	0.12	▲87.4%	▲ 7.7%
渋川	0.81	0.69	0.46	0.33	0.26	0.13	0.12	▲85.2%	▲ 7.7%
上川崎	1.27	0.80	0.59	0.42	0.32	0.17	0.16	▲87.4%	▲ 5.9%
下川崎	1.33	0.86	0.61	0.44	0.33	0.17	0.17	▲87.2%	0.0%
小浜	1.44	1.07	0.80	0.57	0.47	0.19	0.19	▲86.8%	0.0%
新殿	0.76	0.61	0.45	0.34	0.29	0.14	0.14	▲81.6%	0.0%
旭	0.74	0.54	0.42	0.29	0.25	0.13	0.13	▲82.4%	0.0%
針道	0.99	0.78	0.56	0.41	0.35	0.17	0.15	▲84.8%	▲11.8%
木幡	1.19	0.78	0.56	0.42	0.37	0.16	0.15	▲87.4%	▲ 6.3%
太田	1.20	0.75	0.59	0.46	0.37	0.15	0.15	▲87.5%	0.0%
戸沢	1.04	0.80	0.60	0.41	0.36	0.21	0.20	▲80.8%	▲ 4.8%
全 体	1.11	0.81	0.60	0.44	0.35	0.16	0.15	▲86.5%	▲ 6.3%